

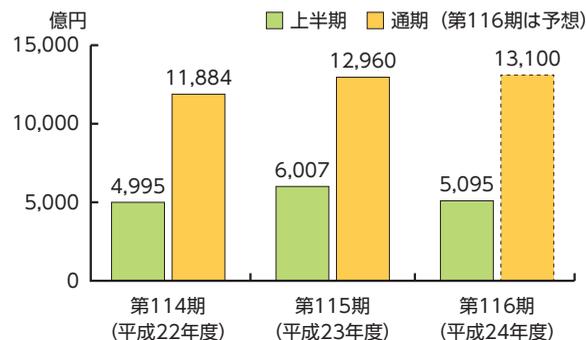
連結業績の概況（当上半期）

建設事業受注高は、海外を中心に関係会社においては増加したものの、当社において前年同期に大型土木案件を受注した反動減により、前年同期比15.2%減の5,095億円となりました。なお、当社の受注高は、開発事業等を含めて同23.0

%減の3,906億円となりました。

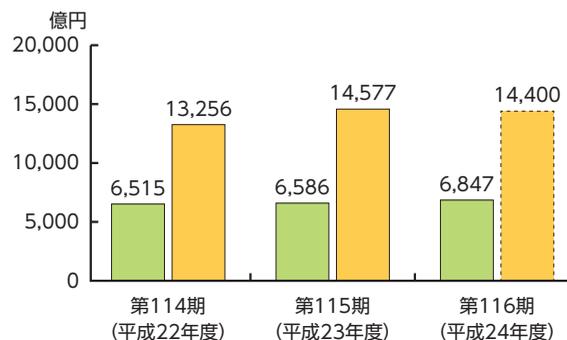
売上高は、前年同期と同水準で推移し、前年同期比4.0%増の6,847億円となりました。

■ 建設事業受注高 5,095億円（前年同期比15.2%減）



(注) 建設事業に係る受注高を表しており、開発事業等に係る受注高は含まれない。

■ 売上高 6,847億円（前年同期比4.0%増）



■ 受注高〔単体〕 3,906億円（前年同期比23.0%減）



■ 主要受注工事

発注者	工事名称
国立シンガポール工科・デザイン大学	国立シンガポール工科・デザイン大学新築工事(シンガポール)(※)
三井不動産(株) 日本郵便(株)	(仮称)札幌三井JPビルディング新築工事
国土交通省 関東地方整備局	堀之内地区函渠その5工事
福岡県	五ヶ山ダム堤体建設工事
(株)ヤクルト本社	ヤクルト本社中央研究所第2期工事 研究管理棟新築工事(A工区)

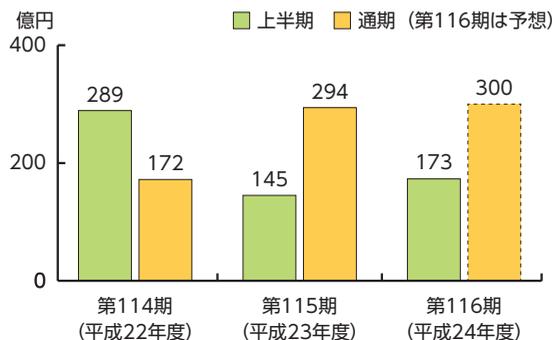
(注) (※)は海外現地法人の受注工事。その他は当社の受注工事。

連結業績の概況（当上半期）

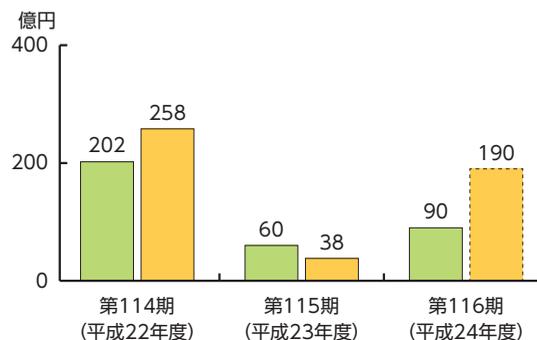
当社・関係社ともに売上総利益が増加したことにより、営業利益は前年同期比19.1%増の173億円、経常利益は同12.2%増の214億円となりました。

四半期純利益は、投資有価証券評価損の計上があったものの、前年同期比50.0%増の90億円となりました。

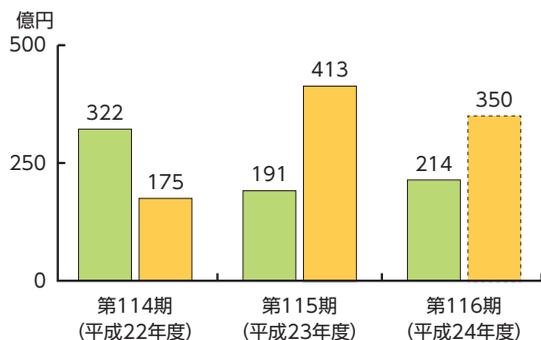
■ 営業利益 173億円（前年同期比19.1%増）



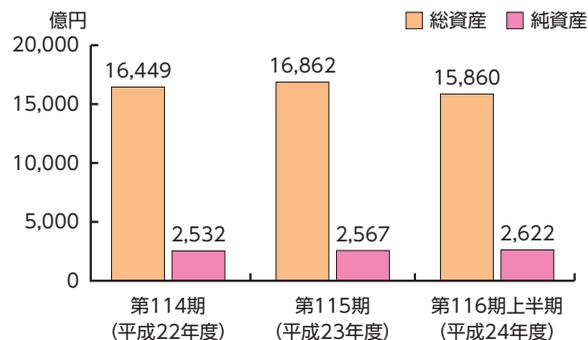
■ 当期（四半期）純利益 90億円（前年同期比50.0%増）



■ 経常利益 214億円（前年同期比12.2%増）



■ 財産の状況



当報告書に記載の業績予想は、平成24年11月13日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいております。